

# 2024年度給付生からのハガキ (2024年2月 vo.1)



pp 奨学金へのご支援に心より感謝申し上げます。

2024年度、pp 奨学金では30名の学生に奨学金を給付しています。

給付生から近況を知らせるハガキが届きましたので、その一部をご紹介します。

いつもお世話になっております。

この度は、2月・3月分の奨学金を「入金いただきました」と、誠にありがとうございました。

本来大学に通うことがままならない状況でしたが、おかげ様で貴法人の奨学金を給付していただき、学業に集中し充実した大学生活を送ることができました。心よりお礼申し上げます。

この一年は建築漬けの毎日でした。設計、制作に明け暮れる中、材料費は事欠くことも無く、建築の書籍を購入して参考にしたり、実際に有名建築の事例を度々見学して学ぶこともできました。

先日私の設計について「きちんと建築の事例を見ている人の設計をしている」と先生が評してくださりました。これも皆様のおかげです。嵐のような日々ですが、着々と手応えを感じながら前進しています。

ご支援をいただいたことご改めて、建築をこの「学」が、立派な社会人になるのと同じ強い意志を刻みました。そして皆様から常におかされたとき、精一杯頑張ることができました。本当に感謝の念に堪えません。将来、建築士として活躍できるように、より一層精進します。これからも見守っていただけますと幸いです。

末筆ながら、皆様の「健康とご多幸をお祈り申し上げます。

(共立女子大学 建築・デザイン学部 建築・デザイン学科 2年)

お世話になっております。

2、3月分の入金を確認いたしました。1年間、ご支援ありがとうございました。ごさいました。

先日、サークルの新年演奏会を終え、現在はラスト勉強、レポートの作成に没頭しております。

専修の顔合わせもあり、いよいよ本格的な研究へと進む実感が湧きました。

この1年間、常に学習やサークル活動に没頭してまいりましたが、このように

目の前のことに集中できたのは、

皆さまのご支援のおかげです。

ありがとうございました。

最後になりますが、皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

(京都大学・文学部・2年)

お世話になっております。

2・3月分の入金を確認いたしました。2年間にあたり、御支援に頂きありがとうございます。pp 奨学金をまご支援があったからこそ、充実した大学院生活をすることができました。心の底から感謝しています。大学院生活は決して楽ではありませんでした。上手くいかない実験に始まり、テーマの変更、そこから1年弱で仕上げなければならなかった修士論文、他にも必死の思いで食らいついた就活、大好きな人との別れと出会い、研究室の同期の大切さを知った最後の追い込み期、指導教員。頭をフルに感動した日など、本当に、少し無理してまで大学院に行き、良かったと思います。素敵でかけがえのない、大学院生活を迷らせて下さり、ありがとうございました。

東京大学大学院 新領域創成科学研究科

先端生命科学専攻 修士2年

# 2024年度給付生からのハガキ (2024年2月 vo.2)



pp 奨学金へのご支援に心より感謝申し上げます。

2024年度、pp 奨学金では 30 名の学生に奨学金を給付しています。

給付生から近況を知らせるハガキが届きましたので、その一部をご紹介します。

お世話になっております。

1月20日付で、2・3月分のご入金を確認いたしました。この1年間、本奨学金のご支援のおかげで、研究活動や就職活動に専念することができました。心より感言射申し上げます。

振り返るとこの1年間大学院生活では研究に加え、後輩の指導やインターンシップへの参加など、多くの新しい経験を積むことができました。来月から最終面接が始まり、就職活動も本格化するため、悔のないよう全力で取り組みたいと考えています。

最後になりますが本奨学金のご支援は、金銭面だけでなく精神的な支えとしても大きな意味を持ちました。ありがとうございました。

(北見工業大学工学専攻 1年)

2月、3月の振り込金を確認いたしました。ありがとうございます。この1年は環境が変わり、実践的な学びが増えるなど、非常に慌ただしくも充実した日々を過ごすことができました。これもひとえに皆様のご支援のおかげです。学業に専念可能な環境で、自身の学びを深めることができました。感謝申し上げます。来年度は国家試験への合格、研究成果の学術論文化を目標に頑張りたいと思っています。今後とも温かい目で見守っていただけると幸いです。

(立命館大学大学院人間科学研究科博士前期課程1年)

いつもお世話になっております。

2月、3月分の入金を確認いたしました。1年間ご支援いただき、本当にありがとうございます。

この1年は、自分の目標である司書という仕事に向かい、学びを広げることのできた年でした。

文学について知識を深め、より一層本に関する勉強に力を入れようと感ることができました。

どれも、支援してくださった方々のおかげです。

ごめまして、1年間ご支援いただきありがとうございます。

大正大学 文学部 日本文学科 1年



# 2024年度給付生からのハガキ (2024年2月 vo.3)



pp 奨学金へのご支援に心より感謝申し上げます。

2024年度、pp 奨学金では 30名の学生に奨学金を給付しています。

給付生から近況を知らせるハガキが届きましたので、その一部をご紹介します。

お世話になっております。ご入金を確認いたしました。いつも本当にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

最近、後学期も最終章となり、大きな課題やテスト勉強に励む毎日でした。本日で定期テストは全て終わり、バストは尽くせたかなと思っております。また、就職活動も最近はずっと力を入れており、説明会だけでなく、エントリーシートや面接などの選考にも進んでおります。選考に進ませてもらっているからには、1つ1つの企業に敬意をもち、細かく調べ、企業のミッションや活動を理解するよう努力しております。現在はい社の早期での内定をいただいておりますが、引き続き就職活動は続けたいつもりです。pp 奨学金がなければ、こんなに多くのことを熱心に力を入れてできなかったのも、本当に感謝しております。これまでたくさんの支援やサポートのおかげをありがとうございます。

産業能率大学 情報システム学部 現代ビジネス学科 3年

奨学金の給付を確認しました。給付していただきありがとうございます。  
この一年間は、臨床実習を通して、自分ごとの診療科に進みたいかを考える一年になりました。今まで講義で学んできた疾患や治療が現場でどのように行われているかと深く知ることができ、自分ごとの分野に強い興味をもっているのか、として今後どのような診療科が自分に向いているのかを考えるよい機会となりました。

来年度はいよいよ 国試を受ける年です。自分の医師としての目標を達成できるように一段と学業に励んでいきます。

一年間ご指導ご支援いただき本当にありがとうございました。

佐賀大学 医学部 医学科 5年

お世話になっております。2月、3月分のご入金を確認致しました。いつも温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

お振り込み頂いた1/20は期末テストがあり、1年生の授業が全て終了しました。体育会の公欠以外では1日も休むことなく授業に出席することが出来ました。

また、明日21日からは天皇杯・皇后杯全日本卓球選手権にシングルスとダブルスの2種目に出場します。多くの有名選手も出場しますが、1つでも多く勝てるように全力で頑張ります。これからも皆様の期待に応えられるように文武両道で精進します。1年間ご支援ありがとうございました。今後もご支援の程宜しくお願い致します。

(立命館大学 文学部 人文学科 地域研究学域 1年)